



第493回 会員によるスピーチ



会長挨拶



会長 佐川順一

先日、17日(日)、都内病院にて加藤公一幹事をお見舞いしてまいりました。思っていたよりは顔色もよくお元気そうでありました。2月3日入院、4日にOPEを行ったそうです。手術直後は体中点滴の管が7本も付いていて、さすがに身動きできず、トイレ、食事その他大変容易ではなかったようです。会の皆様にご迷惑をかけて申し訳ないという伝言を頂いております。一日でも早いご回復をお祈り申し上げます。

16日(土)坂戸にて第2回クラブ奉仕セミナーに参加してまいりました。李増強委員長には増強セミナー、島崎クラブ奉仕委員長には財団セミナーに参加していただきました。後ほどご報告があると思います。

GSE派遣団がいよいよ4月9日(水)に当クラブにも一名参ります。今のところ私(佐川)がホストする予定ですが手の回らない時間もありますので、

本日のプログラム 3月1日(土)
IM

手の空いている方よろしくお手伝いの程お願いいたします。

さて、本日は会の新旧会員の個人スピーチをプログラムとして予定しております。普段RCに感じていること、ご商売の話、時間は限られていますがお聞かせください。

幹事報告



副幹事 馬場 孝

1. 地区事務所より

- * 「友」(2月号)掲載の斉藤金作様の報告書
 - * 「友」インターネット速報 No.323
 - * 米山記念奨学会関係書式一式
- ① 寄付金納入明細総合表(2007年12月分)

- ② 寄付金納入明細総合表 (1人当たり平均寄付額順)
- ③ 寄付金納入明細表 (クラブ別)
- ④ 功労者一覧
- ⑤ 功労クラブ一覧
- ⑥ 寄付金傾向
- ⑦ ハイライト米山 95

* 第2回社会奉仕部門セミナー開催のご案内

3月22日(土) 10:30

さきたま古墳群 現地にて登録・受付

* 2010年規定審議会立法案提出についてのお願い

2. 2570 地区大会事務局より

* 地区大会駐車場のご案内

会場となる武蔵野音楽大学内にある駐車場がが少ない為、なるべく乗り合わせてご来場ください。

3. ガバナーエレクト事務局より

* 山口パスト会長に次年度地区委員 (会員増強・維持強化委員) の依頼

* CLP に関するアンケートのお願い

以上が届いております。

会員スピーチ



ワンセグについてのお話

川岸勝会員

ワンセグとはなにかご存知でしょうか。

多分、私より皆様の中で視聴されている方のほうが詳しいとは思いますが、この期に及んで、再確認して見ました。

そもそもワンセグとは「1セグメント放送」と呼ばれていました。何故か?というところ、日本の地上デジタル放送方式では1つのチャンネルを13のセグメント、分かりやすく言うと、1チャンネルの帯域を13のセグメントと言う箱に分割して放送していることです。

家庭のテレビ向けには13セグメントのうち、12セグメントを使用して放送しています、携帯や車載テレビなどのワンセグは1セグメントを使用して放送しています。

例えば、ハイビジョン放送などは超高画質、高音性なので12セグメントをフルに使用して放送していますが、通常の画質の放送では4セグメントしか使

わないため、同時に異なる放送を1つのチャンネルで放送できます。

ワンセグ放送用に割当てられた1セグメントでは画像、音声、データなどを混在して放送できる特殊なセグメントなのです。

何故12分の1のセグメントで放送可能なのかというと、形態やパソコンの画面などではそれほど膨大なデータ量を必要としないためです、現に画面などは家庭向けテレビなどよりは、はるかに小さいですよ。

ところで、デジタル放送で流している映像ですが、デジタルなので1秒間に何枚ものデジタル写真を流しているのと変わらないってご存知ですか。デジカメで撮影した写真を1秒間に何枚も流していると思ってください。

なのに何故普通に視聴できるくらい滑らかに放送できるのか?

そこに動画の圧縮技術が使われています。圧縮とは映像の中でほとんど変化のない背景や人物などは、同じデータとして扱われるため、放送するデータ量を極端に減らすことができる技術です。

映像もそうですが、音声もこの圧縮技術を利用して放送しています。

「MPEG-1」「MPEG-2」「MPEG-4」などが代表的な圧縮技術です。「MP3」がなじみがありますか?

眠たくなるお話ですみませんでした。

ところで本業のシードの宣伝ですが、皆様ホームページ制作が主業務と思われるようですが、主業務は業務関連のアプリケーション・システム開発だと理解していただいておりますか?

皆様の身近にも、見積や受注、売上の管理ソフトがあると思いますが、そのようなアプリケーションを1から開発しております。

パソコン1、2台から利用できる小規模管理システムから大手メーカーなどが利用するサーバ10機、パソコン数百台からなる大規模システムなど実績は豊富です。

販売管理や生産管理、在庫、物流システムなど製造・流通業の基幹システムは大得意です。是非この機会にシステムの入替はいかがでしょうか。

メーカーに依頼しても結局はわれわれ零細企業がシステム作りをしていますのでご理解ください。

あと、開店からはや1ヶ月を過ぎた「ことぶき食堂」もお近くに来た際には、是非ともご利用いただき

くお願いいたします。

2階の座敷も近々改装完了しますので、10人くらいの小宴会などがございましたら「ことぶき食堂」をご利用ください。

相変わらず、まとまりない話で失礼致しましたが本日は、ありがとうございました。

植竹知子会員

(2月23日の「人とのふれあいエピソードの朗読コンサート」のスピーチの練習です)

皆様、こんにちは。お寒い中ようこそお越し下さいました。ご紹介頂きました、私は「熊谷市学びあい支えあい実行委員会」の事務局を担当させて頂きました、PIPの植竹知子です。私共PIPでは、本日のコンサートで朗読して頂きますエピソードを、一般の方から募集し、印刷をし、過去5年間「人とのふれあいエピソード集」として毎回テーマを変え、発行して参りました。細かい流れにつきましては、今日皆様にお配りしましたプログラム形式の冊子の最初に書かせて頂きました。本日はその中から15話、特にストーリー性のあるものを選びさせて頂き、朗読と音楽で奏でて頂くこととなりました。これはPIPとしても、私個人としても、この上ない喜びでございます。

今回のコンサートを開催するに当たり、お茶の水大学数学の藤原教授の講演を思い出し、改めてひも解いてみました。他人の悲しみを共に悲しんだり、ふるさとを懐かしんだり、野に咲く花を美しいと思う気持ちを保つことを、高度な「情緒」というそうです。この情緒は、理性・合理性・論理性の論理や偏差値や知能指数を高めることよりも大事といたします。論理的な思考はたけているが、情緒力がない人はキケン、簡単に言えば、頭はいいが情緒が欠けていると総合判断力に芳しくない限界があるといえます。最近KYっていう略語を聞きました。なんだか知っていますか？空気読めない…だそうです。最近はそのような人が増えているそうです。

その情緒心ですが、例えば山の上に美しい花が咲いていてまずは最初に美しい花に感動する。その花を取りに行こうと、林をかき分けて登るとします。熊が出てきたり、岩が落ちてきたり、肉体的にも精神的にも疲れ果て、あきらめそうになるけれど、最初美しい花に深く感動した人＝情緒心が高い人は、執着心をもって、とうとう美しい花をとることができそうです。究極の例として、高い情緒心を持った人は、戦争なんてしない、爆弾のスイッチは押さないはずです。ふるさとの風景や花の香り、風を、

自らのことに置き換えられる、そんな人間に教育されていたら、つまらない戦争なんてしない。私は、この朗読コンサートは、その情緒心を高めて頂くのにぴったりかと思いました。何気ない普通の話に共に笑ったり、悲しんだりして下さい。それだけで、このコンサートは成功かと思っております。

終わりに、開催にあたり携わって頂きました実行委員会の皆様に感謝を申し上げまして、開催主旨とさせていただきます。

井上哲孝会員

皆様こんばんは。本日は職業奉仕委員会会員スピーチと言うことで、私の近況報告をさせて頂きたく思います。私が熊谷南ロータリークラブに入会させて頂き早くも丸4年が経ちました。現在私は保険代理店・武藤総合保険を経営しておりますが、おかげさまで本年1月28日をもちまして、合同会社ではありますが、フューチャークリエイトと言う法人を立ち上げました。業務内容につきましては従来通りの総合保険代理業です。今後とも宜しく願いいたします。さて皆様もご存知の通り、近年の保険業界は保険金の不払いに始まり、保険料の取りすぎ、契約内容の説明不足等、お客様には大変ご迷惑をお掛けしております。私ども代理店サイドでは、個人情報保護の観点から、またご契約者様への説明責任から、業務内容を精査しより一層のサービスの向上を目指して日々努力しております。近年は保険会社VS代理店と言う構図も保険業界のひとつの特徴であります。それまで保険会社社員の扱ってきた業務を、一部大型代理店へ業務移譲することにより、代理店を営業支社化することで、保険会社社員をリストラし、利益率の向上(すなわち儲かるシステム)を構築するスピードを一層速めております。代理店へのしわ寄せ(圧力?)も年々強くなってきており、また代理店の吸収・合併も、保険会社主導で頻繁に行われています。今後私は大型代理店としてこの県北における中核代理店を目指します。ぜひ皆様のご協力を賜れば・・・と思っております。さて、今年もすでに2月の中旬になろうとしております。私の店・東松山「喫茶店チャチャポーヤ」が開店してちょうど明日2月21日で5年目に入ります。あっと言う間の4年間でしたが、お陰様でここまでやってくることが出来ました。これも皆様の暖かいご支援があったことと感謝申し上げます。3月にはソメイヨシノが開花し、4月になればいよいよ当店の山桜の季節となります。開花の際には「ニコニコBOX」にて改めてお知らせいたしますので、皆様方のたくさんのご来店、スタッフ一同心よりお待ちしております。

高田直樹会員

皆さん「かんばんは」

看板のご注文はミキデザインへお願い致します。
社会奉仕委員会の高田です。

今日はロータリアンとしての職業奉仕ということで、入会してこの10年間「私は果たして何をしてきただろう」と自問自答と共に、私の職業についての話をさせていただきます。

私が南クラブに入会したのは、平成9年の創立まもなくの頃で、スポンサーは今ではなき橋本与四郎さん、そして加藤公一さんです。

入会当時はチャーターナイトに向けてキャラバン隊や式典準備等で皆さん意気揚々とされていました。私も仕事の関係で会場設営を担当し、南クラブの一員として使命感を持ちながら携わることができました。またキャラバン隊では、入会したばかりの矢部さん、山口明さんの3人で本庄クラブへ訪問したところ、全員が父親と同年配くらいの方ばかりで、「この様な大先輩の人たちと肩を並べてロータリーを続けていけるのか」と、大変なカルチャーショックを受けたことを思い出します。

当時私は48歳で、南クラブの中でも平均的な年齢だったと思いますが、会社での仕事も現役真っ最中で、営業をして、プランをして、時には現場監督になり、仕事に追われてなかなか例会に出席できない日々が続きました。

皆さんには“仕事だから仕方ないよ”などと言われるたびに、ロータリーの友情と共に、大変な心苦しさを感じておりました。

その様なロータリー歴の中で、各委員会での地区セミナーだけは必ず参加するように心がけて、数多くのセミナーで多くの勉強をさせていただきました。そして、入会当時感じた諸先輩の人たちと肩を並べてロータリーライフを過ごすのではなく、ロータリアンそれぞれが職業の専門分野で奉仕活動を行なうことが個人レベルでの活動につながるものと考えます。

さて、私の職業ですが、ミキデザインという内装業と第一広告社という広告代理店の仕事をしています。ミキデザインは商業施設の設計、管理、施工で、主にショールーム、美容室、デンタルクリニック様と取引を頂いております。第一広告は、リース看板を主として取扱い、その他の媒体としてはラジオ、新聞広告なども扱っております。

仕事を選ぶことは出来ませんが、やりがいのある仕事は内装の仕事です。造っては壊しの世界で、プランから竣工までの時間はかかりますが、物を創作し、旬の空間を提供するというに於いては、楽しく仕事をさせていただいております。

私の会社では特にショールームのウエイトが高いのですが、全国に170ヶ所のショールームを持つ住設メーカーさんと取引を頂いております。新設、

改装を含めて約7年ごとにリニューアルしますので、1年間で25ヶ所の物件が出るということになり、全てデザインコンペでの受注になります。

コンペへの参加は、エリアに分けられて、私の会社は中部、北陸、東日本から北海道までとなっていますが、時には関西や四国のコンペへ参加することもあります。

一つのショールームが竣工するまでに約半年かかり、その間に数ヶ所の物件が重なりますので、打ち合わせや現場に出張しますと一週間くらい帰れない状況が続きます。その様なことから、以前は、一ヶ月に20日間くらいの出張をしていましたが、最近はプランナーや管理の者を増やしたことによって、私の出張も短い日程ですむようになりました。

皆さんはご存じないと思いますが、住設のキッチンやシステムバスなども車と同じ様に絶えずマイナーチェンジやモデルチェンジをしていますので、その都度の工事も重なるため、職人の手が足りなくなり、遠い現場は管理の者だけで、職人は現地で手配しています。

そのことによって、冬場の仕事のない東北や北海道の職人さんには喜ばれて、仕事をしていただいております。

この様に職業を通して地方への新しいライフスタイルの提供や、働く場の提供をすることによって、個人レベルでの職業奉仕につながるものと考えております。

吉田博三会員

- ・ 地球 ・ 環境 についてあれこれ思ったまま

温暖化防止

食糧安保

水不足

エネルギー

委員会報告



「第2回クラブ奉仕部門セミナー」について

クラブ奉仕委員長 島崎次弘

2月16日に坂戸グランドホテルにおいて「第2

回「クラブ奉仕部門セミナー」が開催されました。私はPM 1:30 開始の午後の部のロータリー財団に出席だったので、PM 1:00 頃会場に着きましたが、12:30 に終了予定の午前の部の会員増強のセミナーが延長されていて丁度終ったところでした。李委員長から報告があったように、ずいぶん熱が入っていたようです。

ロータリー財団のセミナーに出るのは私は初めてでしたが、あらためて財団の活動内容の多さと今のロータリーの活動における財団の占めるウエイトの大きさを感じました。

海外クラブと一般社会人の交流を図るGSEでは相互に数名を約1ヶ月派遣し合います。今年度はケンタッキーから4人の受け入れと2570地区から4人の派遣を4月に行い、派遣者の紹介や日程について発表があり、派遣者の代表の挨拶がありました。

当クラブが取り組んできた交換留学生は国際奉仕部門が担当で高校生が対象でしたが、財団ではその上の世代の大学生や若い社会人を対象に、海外の大学や大学院へ留学させる奨学生制度も行っており、経験者からの報告もありました。

又、財団の柱のひとつである補助金部門の報告もあり、地区で認めた補助金事業が発表されました。もともとは補助金を出す割合が総事業費の50%だったように聞いておりましたが、私が幹事をやっていた2~3年前には40%に減額になり、その日発表されたいくつかの事業では最大で40%位、事業規模の大きかったものについては20%位だったかと記憶しております。最大でいくらまでと上限が設けられているのかもしれませんが、財団では折に触れて我々に寄付を奨励している割にはますます出すほうの財布の紐が締まってきているのかと、少々腑に落ちない気がしました。

寄付金については恒久寄付や一般寄付などいくつかの項目がありますが、地区の各クラブの寄付金を納めた金額の一覧表も配られました。一人当たりの金額では当熊谷南クラブは地区56クラブ中20番目でしたので決して低い位置ではございません。むしろ半分より上位に入っておりますので、私も含めて会員の皆さんも気後れせずにもっと胸を張っていいと思いました。以上報告とさせていただきます。



会員増強委員長 李一孝

2007~2008 年度国際ロータリー第 2570 地区第 2

回「クラブ奉仕部門セミナー」が、2月16日に行われ、出席して参りました。

特別研修会として第2770地区ガバナー中村靖治氏の講演を拝聴しました。

氏はコンピューター関係の会社を運営されているようで、パソコンでの解説が大変わかりやすいものでありました。ロータリーの本質をきちんと整理して、会員増強というテーマで講演されました。

「ロータリークラブの例会は人生を学ぶ道場である。」

「例会を自分を磨く機会と考えなさい。」

「忍耐、寛容、謙虚」

「見返りのないことに尽くす。そこに感動がある。」

「ロータリーで言う感動とは、出会いである。」

「ロータリーにはさまざまな人との交わりの中で、学び、遊び、親睦を交わすことにより日々の充実を図ることができる」

最後に石川ガバナーが最後の点鐘前にお話されたことが印象的でした。

会場にいるロータリアン全ての方と知り合いになれたことが大変うれしい。ロータリーに入る前はこれの中でも知っている人は3人しかいなかった。この知り合いが増えた喜びを1人でも多くの人に感じて欲しいから、会員を増やすのだという内容のことを話されていました。

● 出席報告

例会日 2月20日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
31	16	13	2	58%

● ニコニコBOX



佐川順一会長

今日例会場へ来る途中、東の空にポッカリ、満月が浮かんでいました。先週の移動例会では、ドームの中で同じような擬似満月を見ました。やはり実物の方が感動しますね。今日のスピーチ会員の方、宜しくお願い致します。

加藤公一幹事

こんばんは。お見舞い頂き、ありがとうございます。会長をはじめ、皆様にご迷惑をおかけ致します。普段、人を喰い過ぎているので、おかげで胃を悪くしてしまいました。反省しています。来月から出席できそうです。

澤田将信会員

お世話になります。18日19日と花キューピット南関東ブロック大会がさいたま市にて開催されました。ブロック長として無事に終わる事が出来ました。疲れた。

島崎次弘会員

ようやく少し暖かくなってきました。今日の卓話の方よろしくお願ひします。誰が座布団を獲得するか楽しみです。

山口茂会員

本日の会員スピーチ、大変楽しみにしております。佐川会長、最近には自信に満ちて、御尊顔うるわしく、残り4ヶ月、大成功を祈っております。馬場副幹事、良く似合ってますよ。

棚澤正行会員

先週は地区のクラブ奉仕セミナーお疲れ様でした。県道への出口で、右折禁止で右へ曲がったロータリアンが多かったのでちょっと残念！そう思いますよね、島崎さん！馬場さん早期幹事就任おめでとうございます。これで佐川会長も安心だ！

馬場孝会員

本日は幹事代行です。よろしくお願ひ致します。本日のスピーチの皆様、期待しております。

高田直樹会員

皆さん今晚は。先週のプラネタリウム見学には、多くの皆さんにご参加いただきましてありがとうございます。食事をして午後のひとときをゆっくりと過ごしていただいたと思います。

岡部俊之会員

本日のスピーチのカタ、頑張ってください。南大門が焼け落ちてしまいました。スケッチしておいて良かった。

渡邊藤男会員

本日は職業奉仕委員会担当の会員スピーチです。お話をいただける会員の方、宜しくお願ひ致します。

小野寺弘行会員・井上哲孝会員

昨日、財団法人日本相撲協会と大相撲熊谷場所開催(10月13日)熊谷スポーツ文化公園 くまがやドームに於いて正式に決定されました。勸進元実行委員長八木橋宏純様、副実行委員長に吉田博三様ご子息吉田基樹様、私、小野寺弘行、事務局長井上哲孝、他委員7名で運営していく事になりました。日本相撲協会の役割として、地方巡業を通じて、全国のこども達に夢を与え、青少年育成という点において、私たちロータリークラブの活動と一致しており、町の活性化にも一役かうこと

になればと思います。この催事にご理解を頂き、是非ご協力をいただければと思います。よろしくお願ひ致します。

植竹知子会員

今週土曜日23日、コンサート頑張ってきます。又、当社20周年でして、夜20周年記念の会を行います。まとめてやっつけてしまおうと企画したものの、寝不足が続く、年を感じております。終わったら少しのんびりしたいナ！

加藤博会員

皆様今晚は。本日スピーチする会員の皆様、ご苦労様です。又東芝のHD DVDでは、ご期待にそえず、ご迷惑をおかけしてすみません。以上です。

熊谷南ロータリークラブ

クラブ会報委員会 井上哲孝・川岸勝・渡邊藤男

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@ps.ksky.ne.jp

<http://kumagaya-south-rc.com/>